



万博会場イメージ図

万博会場へのアクセスを快適に!!

インフラ整備



2024年完成を目指し OsakaMetoro 中央線コスモスクエア駅から夢洲駅まで延伸予定です。JRゆめ咲線・京阪中之島線の夢洲までの延伸構想もあり、一大ターミナルとなる可能性があります。

世界中から人が集まり、夢洲を西の経済拠点へ!!



IR(統合型リゾート)の誘致が進められています。IRとは、カジノや劇場、ホテル、国際会議場、ショッピングセンターなどが一体となった統合型施設であり、万博との総合効果が大きくなるよう、万博までに全面開業を目指しています。またギャンブル依存症対策については、事業者の収益により、対策が講じられるよう方向性が示されています。

大阪・関西万博を通して、関西経済を活性化し、大阪の魅力を世界に発信していきます。

まさに今、バージョンアップ中! 大阪都構想



バージョンアップのポイント

1**「財政の安定化」**

特別区の数について
2015年住民投票では
5区案でしたが、今回は

4区案

特別区の数は、多くなれば住民の声が届きやすくなり、少なくなるれば人口が増え、財政的により安定する関係にあります。
財政的な強化をはかりながらも、現在の大阪市よりもっと住民の声が届く体制を目指しています。

2**「初期コストの低減」**

特別区の新庁舎について
2015年の住民投票では新庁舎を建設する案でしたが、今回は

既存庁舎

今回新庁舎を建設せず、各特別区の一部の事務作業を現行の大阪市役所を利用し、合同庁舎とする方向で議論が進んでいます。
特別区同士の情報交換がスマーズで、切磋琢磨しやすい環境が期待されています。

現行の住民サービスを維持するための財源は前回の案より強化されました!

維新 JOURNAL 2020 Vol.1

発行元 Vol.1 発行日 / 2020年1月1日

大阪維新的会 大阪市会議員団

〒530-8201
大阪市北区中之島1丁目3番20号(大阪市役所8階)
TEL : 06-6208-8694 FAX : 06-6202-0508

住民投票 再び!

2020年度へ向けた予算要望

大阪維新的会 大阪市会議員団として、市長に対し
大阪市の施策・制度について提案・要望を行いました。

大阪維新的会
大阪市会議員団

- 大阪都構想(大阪府市統合・特別区設置)の実現 及び「副首都大阪」としての地位の確立
- 最先端ICT都市の実現 及び IT技術を活用した効率的な業務執行体制の構築
- 経営形態の変更(水道事業の官民連携及び広域連携の推進/ごみ収集業務の更なる民間化/大学・病院等の府市統合/大阪消防庁の設立 等)
- 民間活力を導入した大阪の成長戦略の実現 (万博・IR・うめきた2期開発・パークマネジメント事業・中之島医療拠点 等)
- 子育て支援の充実(こどもの貧困対策・待機児童対策・不妊治療への支援拡充・児童虐待防止体制の強化・引きこもりへの支援体制構築 等)
- 学校教育改革(ICTや外部人材を活用した教員が授業に専念できる体制の構築・一人一台のICT端末整備やテクノロジーを活用した個別最適な教育の実現)等
- 地域集会施設等の建替・改修補助制度の構築
- 大規模災害対策の徹底 (公共インフラの強化・多機能掲示板等の設置・被災時の受援計画の策定等)

バージョンアップした 大阪都構想の設計図 を作らせてください

吉村洋文(前大阪市長/大阪府知事) 2015年

2020年秋~冬頃に2度目の住民投票が行われることが想定されています。

大阪都構想の設計図は着実にバージョンアップを重ねています。

中でも重要なポイントが

「財政の安定化」・「初期コストの低減」です。

否決後に我々が否決理由を徹底的にリサーチしてきた

答えのひとつです。

住民投票で可決されれば、市民の皆さんと共に新しい大阪を創り、

新しい姿で万博の開催日を迎えることを願っています。

大阪維新的会 大阪市会議員団一同

てんしばの大改革

民間活力を導入することで、公園の活性化を行ない、賑わいの拠点づくりを行いました!

公園の維持管理に多額の税金を使うのをやめて、民間事業者に無料で管理を委託。

民間活力で風景は一変し、なんと収益の一部は大阪市に収められているんです!



2019年11月22日に新しくオープンした天王寺公園の新エリア「てんしば iina(イーナ)」。アスレチックに加え動物の絵本と出会えるカフェや手ぶらでBBQを楽しめる施設など、7店舗が出店!



維新的会の大改革で「てんしば」に生まれ変わり、家族連れやカップル、高齢者の方まで集う憩いのスポットに。